

陸奥湾の海と山をつなぐ寄付金箱

貴社・貴団体での社会貢献活動にお役立て下さい

陸奥湾の海水温度の上昇からホタテを守る為に、山への植林活動を進めることになりました。「森は海の恋人」で知られる気仙沼市の蠣の養殖業者、畠山重篤さんは「森は海の恋人植樹祭」において、このように語っています。

豊かな広葉樹の山の落ち葉が腐葉土になって、「フルボ酸」という有機酸が作られる。これが水に溶けて鉄と結びつくと「フルボ酸鉄」に変わり、その鉄は、酸素と出会うと酸化し、川を通して海底に落ちて栄養のある海ができる。そうすると蠣は2年でまた捕れるようになる。

ホタテの復興にも、この原理が大切な役割を担っています。ホタテを守る為には、山を豊かにする必要があります。「山・川・海の連環活動」を実施するため、皆さんの寄付金をお願いします。

はじめに、この『寄付金箱』を貴社・貴団体で購入していただきます。購入後は、この寄付金箱の趣旨をよくお話していただいた上で設置して下さい。集まった寄付金は、実行委員会へお振込み下さい。「山・川・海の連環活動」に使わせていただきます。ご協力のほど、宜しくお願いいたします。



2011・国際森林年

<<< 寄付金箱について >>>



1箱につき3,000円でご購入いただけます。

この寄付金箱は、間伐材を利用してつくられています。

寄付金箱には、貴社・貴団体名を印字してお渡しいたします。

主催：陸奥湾の高温障害からホタテを守る植樹祭実行委員会

共催：貴社・貴団体名

振込口座：02200-9-110411「陸奥湾のホタテを守る実行委員会」

みちのく銀行戸山支店：陸奥湾の高温障害からホタテを守る植樹祭実行委員会
実行委員長 永井雄人 「ムツノコウオシヨウガ イハラミシ」

寄付金箱に関するお問い合わせ先

陸奥湾のホタテを高温から守る植樹祭実行委員会 事務局

〒030-0947 青森県青森市浜館字科86-1

電話・FAX 017-743-8314

メール preserve@shirakami.gr.jp